

まとは慎一 JOURNAL

挑戦する堺市、南区の未来を創造する！



堺市議会議員(3期) まとは慎一
設計アウトソーシング会社経営
日本維新の会 常任役員
(社)堺高石青年会議所 54第理事長
狭山高校、神戸学院大学法学部卒

最先端の街、泉北ニュータウンへ！



PROJECTサイトへ



2025年大阪万博に向けて大胆な規制緩和などで**最先端の取り組みを実装する地域として泉北ニュータウンが設定**されています。大阪府と堺市が連携し泉北ニュータウンをスマートシティへと進めていくプロジェクト「smart senboku project」。民間企業の様々なサービス展開を堺市と進めるコンソーシアムも発足され、民間企業のノウハウや投資も挑戦的に展開して便利で楽しい街づくりを進めます。

高齢者・障害者のごみ出し支援がさらに拡充

高齢者・障害者の方のごみ出し支援が令和2年に拡充され、生活ごみ・資源に品目が拡充されております。65歳以上でホームヘルパーの介護や障害者手帳などの条件となっておりますが、この度70歳以上の方対象にホームヘルパー未利用の方も対象となり、拡大されました。

お問い合わせ：堺市環境事業所 072-273-2672

70歳以上はホームヘルパー未利用者も対象に
(令和5年2月1日～※1月23日から申込開始)

対象者	
粗大ごみ	・70歳以上の単身世帯の方 ・70歳以上の老々介護世帯等の排出困難な世帯の方
生活ごみ・資源等	・70歳以上の要介護、要支援認定者の方

スマホラジオで情報発信しています！



オフィシャルHP
ポッドキャスト
へ

Podcast、spotifyアプリで「まとは慎一」検索頂くか上記のQRコードのオフィシャルHPでもお聞き頂けます。

年末第120回放送、ゲストは馬場伸幸衆議院議員、西林府議にて

令和7年 堺市中学校全員給食実施に向けて

ついに令和7年から本格的に中学校の給食が実施されます。**議員就任時からこれまで公約に掲げ続け、取り組んできた大きな政策の一つです。**

堺市で2箇所の給食センターを建設し、準備が進んでいます。食育も含めた教育の一環としての中学校給食。温かくおいしい給食実現に向けてさらに取り組んでいきます。現在、そして未来の堺市の子育て世帯にとって必要な政策実現となりました。

堺市の中学校給食はセンター方式となりました。

堺市の中学校給食はセンター方式で第1給食センター（中区）と第2給食センター（南区）2箇所の給食センターを建設し、堺市全域の中学校へ提供されます。運営は民間事業者によるPFI方式で運営されます。**南区の第2給食センターは桃山台に建設予定、設計・建設期間は令和5年1月から令和7年1月。**南区の中学校は全てこの第2給食センターから提供されます。

堺市の中学校給食は他市と比べてどうなのか？

私が行った質疑の役所答弁では、「先行している他市に比べて、より高度な衛生管理が徹底できる最新設備の導入やICT化に対応した施設整備が可能」となるとのこと。衛生的に安全な調理、また**炊き込みご飯の提供回数も増。**生徒に配られたパソコンにレシピや映像などの提供を行い、給食の教育的効果を出していく取り組みが行われます。



完成予想図（仮称）堺市立第2学校給食センター
(建設予定地：南区桃山台 1-23-1)

給食費が公会計に移行し便利になります！

現在給食費は私会計として学校管理となっており、**口座振り替えもゆうちょ口座しか使えず不便**とのお声があります。また、学校の先生の業務負担にもなっています。私は給食費を学校管理から役所の公会計管理にし、利便性を高めるよう求めてきました。

結果、令和6年度から給食費は公会計として管理される予定です。**一般金融機関での口座振り替え、コンビニなどでも支払うことができ、便利になります。**